

# 図書館だより

## 8月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

○印 休館日  
月曜日・月末館内整理日(31日)

### 秋立つや

川瀬にまじる風の音 蛇笏  
二十四節気の一つ立秋。大暑の後十五日めの、八月八日に当たります。

◆夏休みにすすめたい本『50冊』の展示と貸し出しをしています。これらの本は、毎日新聞社が主催している「第23回夏休みの本(緑陰図書)選定委員会」によって選定されたものです。幼児から高校生・一般までそれぞれの発達段階に応じて選ばれた本ですので、親子で本の世界の豊かさや読書の楽しさを体験してください。

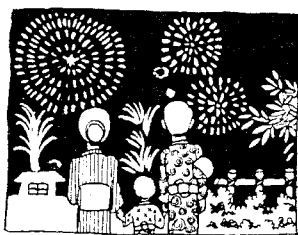
### ◆今月中の新刊図書のお知らせ

#### ●一般図書

飛鳥―その光と影― 直木孝次郎  
かくして革命は国境を越えた  
NHK取材班  
決断―生体肝移植の軌跡― 時事  
裁かれた七三一部隊 森村誠一  
日本は悪くない ビル・トッテン  
親父の少年時代 遠藤ケイ  
賢い母親のススメ 百瀬昭次

日本たたきの深層 下村満子  
赤毛のアンのスケットブック  
みんな料理が好きになる 森村桂  
あっかんべーぜ 山田邦子  
梅安冬時雨 池波正太郎  
ボクが病気になる理由 永井明  
結婚の順番 うつみ宮土理  
江戸市井図絵―時代小説の楽しみ  
幾松という女 南條範夫  
大友皇子東下り 豊田有恒  
古田織部 黒部 亨  
うたかた 上・下 渡辺淳一

やってみよう 社会科の自由研究  
ウミガメのなみだ  
カッコウの子育て作戦  
わたしのローラ大草原の小さな家  
宇宙へのパスポート  
旅客機のパイロット  
きみにも読書感想文がかけよう  
カブトムシがほしい  
ゲンジボタルと生きる  
わかったさんのアイスクリーム  
14ひきのせんたく  
アンパンマンとはるのしる  
外五十三冊

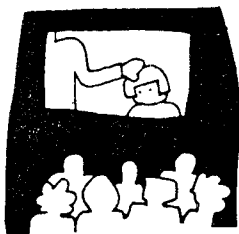


永遠の書架にたちて 辻 邦生  
日の名残り カズオ・イシグロ  
TVレポーター殺人事件  
モリ―マキタリック  
「文学部唯野教授」のサブ・テキ  
スト 筒井康隆  
俳句の本質 水原秋桜子  
平家物語(古典の旅) 永井路子  
外一七二冊

#### ●児童図書

もの知り辞典 35日 全十二巻  
わんぱく一家のアフリカ大冒険2  
万キロ

### 「夏休み親子映画会」を 開催します



日時 8月9日(木)  
午後1時30分～3時30分  
場所 文化会館4階大ホール  
内容 「花のき村と盗人たち」  
「小さな五つのお話」  
「おかあさんの木」ほか  
対象者 幼児・小学生と家族の方  
料金 無料  
問合先 市立図書館  
☎(43) 1321 内線40

## 子どもの心シリーズ 14

### 思春期



十二歳から十八歳位までを思春期といいます。広い意味の青年期の前半で中学生・高校生がこの時期にあたります。この時期は子どもの発達速度が早くなり、二次性徴があらわれます。男の子ですとひげが生えてきたり、声変りをして、女の子は乳房がふくらみ、初潮が始まります。

これらの現象を体験しますと、自分はまだ子どもではないという自覚が生まれます。小学生の頃は子どもの興味・関心は外に向けられますので、劣等感はありません。ところが思春期になると、興味・関心は内面に向けられます。自分の身体・容姿・能力・性格などを人と比較するようになりま

るのもこの時期です。気持が非常に高ぶり、不安定になります。現代の子どもは、昔とくらべて豊かな生活環境で育てられ、ひもじい思いもなく行きたいところへは行け、欲しいものはかなり買ってもらわれています。

この様に過保護に甘やかされて成長してきた子が、ふと立ち止まって自分の姿を見つめるようになるのと、これでいいのかと思いつめるのです。自分はいかかと思いつめるのかと考えるのです。ここが大切でこの時期親は世話をやかないで、自分で解決させることが必要です。親はすべてを子に任せることが望まれます。

悩みをもつ子は、自分を取り巻く環境の中に、不安、心配、恐れなどがあり、これを取り除く方法が見つからなくて不安定になるのです。今の世の中は子どもにも与えられる情報量も多くて悩みの内容も複雑です。この悩みを自分で解決することが大切で、親は遠くから見守ってやることです。

人の一生の中で小学生の頃は、自分について考えることも少なく感情は安定しています。また成人は自分についてあきらめ、現実を肯定していますから安定しています。心が不安定で動きの多いのが思春期の特徴です。この悩みの多い子どもは、どことなく子どもっぽく見えるものです。

教育相談室  
☎(43) 1111 内線216